



祝
日本遺産認定

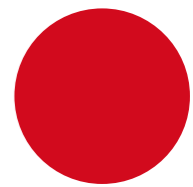


出雲国たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～

- 2ページ 日本遺産認定
- 4ページ 「地方創生」「人口の社会増」に向けた取り組み～定住基盤整備～
- 6ページ 木次線開業100周年
- 10ページ うんなん日和
- 14ページ わが家のHOPE
- 16ページ 雲南病院だより
- 22ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 36ページ イベント情報 ほか



斐伊川河川敷のこいのぼりと木次子ども園の園児たち(5月2日)



JAPAN HERITAGE

日本遺産



日本遺産認定

いずものくに

出雲國たたら風土記

鉄づくり千年が生んだ物語

鉄の道文化圏推進協議会を構成する雲南市と安来市、奥出雲町で申請していた日本遺産について、4月25日（月）付で文化庁の認定を受けました。日本遺産は複数の文化財を結びつけて、地域に根付く物語を認定する制度です。

この度、認定を受けたのは「出雲國たたら風土記鉄づくり千年が生んだ物語」と題し、たたら製鉄という産業がこの圏域の景観や文化にも大きな影響を与えてきた産業であり、今もこの地にその景観や文化が息づいていることを描いた物語です。

今後、日本遺産の地として関係市町の連携を深め、たたらに育まれたこの圏域のすばらしさを国内外に積極的に発信していきます。

■ 認定ストーリー概要

日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」で繁栄した出雲の地では、今日もなお世界で唯一たたら製鉄の炎が燃え続けています。たたら製鉄は、優れた鉄の生産だけでなく、原料砂鉄の採取跡地を広大な稲田に再生し、燃料の木炭山林を永続的に循環利用するという、人と自然が共生する持続可能な産業として日本社会を支えてきました。また、鉄の流通は全国各地の文物をもたらし、都のような華やかな地域文化をも育みました。

今もこの地は、神代の時代から先人たちが刻んできた鉄づくり千年の物語が終わることなく紡がれています。

■ 日本遺産とは

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するものです。

ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。

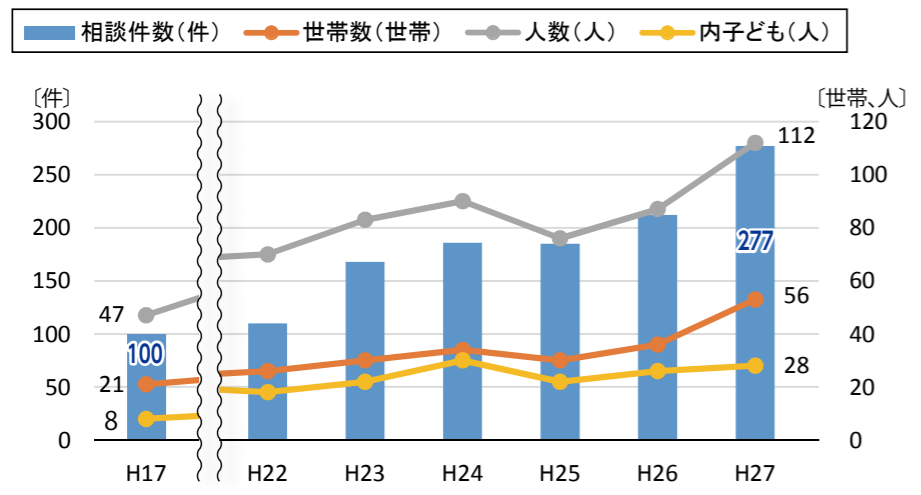
鉄の道文化圏ホームページ
<http://tetsunomichi.gr.jp/>



【問い合わせ先】
鉄の道文化圏推進協議会事務局
(商工観光課内) ☎0854-40-1054

平成27年度定住支援および課題解決人材の移住実績

定住支援スタッフが対応した移住定住実績 (H17-H27)



課題解決人材の移住実績 (平成27年度)

地域課題解決に向けた活動に携わるために雲南市へ移住された方の人数
(移住元の圏域/東北1人、関東13人、関西2人、中国4人(うち県内2人)、九州2人)

課題	人数	職種
子どもチャレンジ	6人	キャリア教育スタッフ
若者チャレンジ	10人	医師、看護師など
大人チャレンジ	6人	地域づくり応援隊など(地域自主組織)

定住支援スタッフの紹介

雲南市に人材を呼込む企画などを行う定住企画員と空き家バンクの運営などを行う定住推進員を配置し、この5人が専属で移住・定住の相談や定住後の生活サポートを行います。



平成27年度の取り組み状況

- 木次子育て支援センター土曜日開所時間を1日に拡大
H27利用人数1,835人(前年度の約1.7倍)
- あおぞら保育園乳児分園建設
3歳未満児受入可能園児30人
- 三刀屋健康福祉センター内に病後児保育施設開設
- 定住支援情報発信
子育てポータルサイト「ゆっくり、子育て。雲南市」、これからの雲南暮らしを楽しむサイト「これから。Unnan」を開設。
雲南市公式アプリによる情報発信や、ソーシャルメディア(フェイスブックやユーチューブなど)を活用した定住・子育て情報を発信。



平成28年度「地方創生」「人口の社会増」に向けた取り組み

「課題先進地」から「課題解決先進地」へ

平成27年度から第二次雲南市総合計画と雲南市総合戦略に基づくまちづくりをスタートさせ、「定住基盤整備」と「人材の育成・確保(子ども・若者・大人のチャレンジの連鎖)」を柱として、市内外の多くの皆さんと行政の協働によって施策を推進しています。

これまでの取り組みの状況と平成28年度の取り組みについて、市報うんなん5月号では「人材の育成・確保」の取り組みをお知らせしました。今月号では「定住基盤整備」の取り組みについてお知らせします。

重要課題とする分野ごとの主な取り組み

子育て

子育てに伴う経済的な負担の軽減と児童・幼児の預かりサービスや相談窓口の充実など安心して子育てできる環境づくりに取り組みます。

目標

- 子育てしやすい環境だと(行政サービスの視点から)感じる保護者の割合 65.9%(H27実績値)→70.0%(H31)
- 年度途中待機児童数〔10月1日基準〕 18人(H27実績値)→0人(H31)

- 認定こども園の推進**
幼児期の教育・保育サービスをより充実する認定こども園化に向けた施設改修等を行います。
- 放課後児童クラブの整備**
小学校区ごとの放課後児童クラブの整備や施設改善をすすめます。
- 子育て支援センターの運営**
保護者の育児に関する相談を受け付けるほか、同年代の子どもをもつ保護者の交流を促進します。
- 子ども家庭支援センターの運営**
子どもの発達や、虐待、不登校および就労について相談対応や支援を行います。
- 中学3年生までの医療費自己負担分の無料化**
- 第3子以降の保育料の無料化**
- 3歳未満の第1子・第2子に係る保育所保育料の軽減**
- 不妊治療費の助成**

移住・定住

定住支援スタッフによるきめ細やかな相談・支援対応、さらに結婚対策には、地域ぐるみの推進体制をつくり取り組みます。

- 専属の定住スタッフの配置
- 移住定住情報の発信
- 結婚対策事業
独身男女の活動を支援する結婚相談サロン、出会いの場づくりなどの縁結び活動に地域ぐるみで取り組みます。

目標

転入者のうち定住支援スタッフが関わった人数・世帯数
53世帯112人(H27実績値) →78世帯186人(H31)

住まい

マイホーム建設の促進や賃貸住宅の利用ニーズへの対応など民間事業者と協力しながら住まい確保の支援に取り組みます。

- 子育て世帯に対する宅地貸付事業
子育て世帯(世代)に市有宅地を25年間貸与し、期間満了後は無償譲渡します。
- 子育て世帯に対する宅地購入支援事業
子育て世帯(世代)が住宅取得において民有宅地を購入する費用の10分の1、上限50万円を助成します。
- 子育て世帯に対する定住促進住宅の家賃減額制度
市外から木次東団地・加茂中団地に入居(転入)する世帯に対して子どもの人数に応じ家賃を減額します。
- 子育て世帯に対する固定資産税課税減免制度
子育て世帯(世代)の住宅取得による固定資産税の課税を一定期間(最大7年間)免除します。
- 空き家改修補助事業
空き家バンク登録のUターン者が住まいとする物件を改修する費用の2分の1、上限50万円を助成します。子育て世帯(世代)には上限額を100万円まで助成

目標

- 新設住宅建設戸数 61戸(H27実績値)→132戸(H31)
- 空き家バンク物件の新規入居世帯数 37世帯(H27実績値)→40世帯(H31)

仕事

地場企業等の成長促進と企業誘致、創業・事業継承の支援を行い、地域の雇用拡大に取り組みます。

- 企業誘致の推進
企業誘致専門員の配置などにより企業誘致活動を強化し新たな雇用創出に取り組みます。
- 神原企業団地の整備
平成30年度の神原企業団地分譲開始に向けた国道54号からの幹線道路用地の調査・取得、また、松江自動車道へのスマートIC設置に向けた調査検討を行います。

目標

企業立地認定を受けた新たな誘致企業の雇用者数
40人(H27実績値)→延べ80人(H31)



木次線開業100周年

大正5年10月木次線・宍道～木次間開業

木次線フォトコンテスト作品募集

木次線の歴史を伝える写真、沿線の風景、懐かしいあの頃のひとコマなど、木次線や沿線の魅力を伝える写真を募集します。郵送または持参により応募してください。

【応募締切】 8月31日（水）必着（郵送の場合は当日消印有効）

【応募先】 実行委員会事務局（雲南市地域振興課または奥出雲町企画財政課）



「地域での催しで木次線のパネル展示」、「団体や組織での木次線の利用促進運動」、「駅舎を活用した活動」、「地域づくりの一環としてのボランティア支援」、「企業や会社での木次線を利用したノーマイカーデーの実施」などさまざまな活動や協力いただける取り組みを募集しています。既存事業や現在計画中のイベントへの参画でもかまいません。取り上げさせていただいた活動・取り組み（イベント告知）については、特設ホームページで公開していきます。

木次線開業100周年HP <http://kisuki-line.com/>

100周年を皆さんと一緒に盛り上げていきましょう！詳しくは、下記へ問い合わせください。

木次線開業100周年記念事業実行委員会
雲南市政策企画部地域振興課
TEL 0854-40-1013 FAX 0854-40-1019
奥出雲町企画財政課
TEL 0854-54-2522 FAX 0854-54-1229



木次線100周年の沿革

大正5年10月	箴上鉄道株式会社として、宍道～木次間開業（21.1km）
昭和2年12月	下久野トンネル工事着工（難工事）
昭和7年12月	国鉄線、木次～出雲三成間開業
昭和9年8月	箴上線宍道～木次間、国鉄線となる
昭和9年11月	出雲三成～八川間開業
昭和12年12月	八川～備後落合間開業（木次線81.9km全線開通）
昭和28年10月	快速ちどり号運転開始
昭和33年12月	レールバス運転開始
昭和34年4月	準急行ちどり号、S L から気動車に変わる
昭和37年11月	木次線管理所設置
昭和38年2月	豪雪（全線で85カ所の雪崩）
昭和39年7月	山陰豪雨（木次駅構内、土砂で埋まる）
昭和42年10月	木次線無煙化促進（一般気動車12両配置）
昭和44年4月	旅客列車全線無煙化、気動車17両配置
昭和45年8月	木次線管理所廃止、木次機関区設置
昭和46年10月	S L 基地廃止、貨物列車もディーゼルとなる
昭和49年11月	S L（C56 136号）木次児童公園に移設展示
昭和57年11月	木次線の貨物列車廃止
昭和58年3月	541D（キハ53-7号）出雲坂根～三井野原間脱線転覆
昭和62年4月	J R 西日本旅客鉄道会社となる
平成2年6月	木次鉄道部発足、ワンマン運転開始
平成4年4月	新型気動車キハ120系、2両配置
平成5年4月	新型気動車キハ120系、6両配置
平成8年11月	木次線開業80周年記念祭
平成9年12月	木次線全線開通60周年記念祭
平成10年3月	木次線全駅継電化となる
平成10年4月	トロッコ列車「奥出雲おろち号」運転開始
平成13年10月	木次線列車集中制御（CTC制御）化
平成16年7月	トロッコ列車「奥出雲おろち号」乗車10万人達成
平成17年6月	車両（キハ120系）にトイレ取付工事開始
平成17年11月	木次駅3番線廃止
平成17年12月	豪雪のため、横田～落合間運休（12/22～3/29）
平成18年11月	木次線開業90周年祭
平成19年12月	木次線全線開通70周年記念祭



これからのJR木次線を考える会（3月22日開催）



C56108号 走行風景



箴上鉄道開通当時の木次駅周辺（大正5年10月）

昭和2年12月には、山陰と山陽を鉄道で結ぶための鉄道工事が始まりました。このうち下久野トンネル（全長2241メートル）は、3年4カ月の歳月をかけ昭和6年4月に完成しました。この大工事の後、昭和7年に木次～出雲三成間が、昭和9年に山陰三成～八川間がそれぞれ開通しました。

木次線の現状

開業当時、木次線は箴上鉄道株式会社により運営されてきました。その後、運営会社が昭和9年に国有化され、日本国有鉄道へ継承され、現在の西日本旅客鉄道株式会社に至っています。箴上鉄道当時、木炭をはじめ主に砂鉄、米、牛などが木次線によって運ばれ、客車3

これからの木次線

長い歴史をもつふるさとのローカル路線として、木次線が私たちの生活や地域の産業に与えた影響は大きいものがあります。3月22日には、JR西日本米子支社木次鉄道部をはじめ島根県、沿線の商工会、観光



C56107号 運転席

「奥出雲おろち号」が運行し、新たな観光資源として人気を集めています。現在、ワンマン運転の気動車は通学利用や高齢者の生活利用など沿線における貴重な公共交通であり、平成10年4月からは、観光トロッコ列車「奥出雲おろち号」が運行し、新たな観光資源として人気を集めています。

木次線の生い立ち

大正4年10月、宍道～木次間21キロメートルの線路建設が着手され、1年の歳月をかけ箴上線の線路敷設が完了しました。開通式は、大正5年10月11日に行われました。昭和2年12月には、山陰と山陽を鉄道で結ぶための鉄道工事が始まりました。このうち下久野トンネル（全長2241メートル）は、3年4カ月の歳月をかけ昭和6年4月に完成しました。この大工事の後、昭和7年に木次～出雲三成間が、昭和9年に山陰三成～八川間がそれぞれ開通しました。

そして、昭和12年12月12日、八川～備後落合間が開通すると、宍道～備後落合間81・9キロメートルが鉄道で結ばれ、陰陽を繋ぐ路線のひとつとなりました。

昭和31年には、10万7千トンの貨物を運び貨物量のピークを迎えました。しかし、自動車の大衆化の到来とともに貨物量も減少の一途をたどり、昭和57年には、貨物列車は全面廃止となりました。また、JR木次線の年間利用客は昭和62年には約66万人、平成7年には約60万人に減少、平成22年には概ね半減しており、大変厳しい状況となっています。



C56107号 木次機関区（昭和46年9月）

祝 木次線開業百周年

シリーズ①

両に対して、貨車は33両もありました。昭和31年には、10万7千トンの貨物を運び貨物量のピークを迎えました。しかし、自動車の大衆化の到来とともに貨物量も減少の一途をたどり、昭和57年には、貨物列車は全面廃止となりました。

No.	講座のテーマ	講座の内容	担当課	
14	避難行動要支援者の避難支援制度について	これまでの災害時要援護者避難支援制度に代わり、新たにまとめた避難行動要支援者の避難支援制度について、変更点や重要なポイントなどわかりやすく説明します。	健康福祉 総務課	TEL 40-1041 FAX 40-1125
15	介護保険制度について	介護保険制度の内容や申請について説明します。	長寿障がい 福祉課	TEL 40-1042 FAX 40-1049
16	障がい者福祉制度について	障がい者福祉制度の内容について説明します。	長寿障がい 福祉課	TEL 40-1042 FAX 40-1049
17	認知症サポーター養成講座	認知症についてわかりやすくお話し、受講された方には、認知症サポーターの証であるオレンジリングをお渡しします。	地域包括 支援センター	TEL 40-1043 FAX 40-1049
18	健康づくりについて学ぼう！	健康づくりに関して市の保健師、歯科衛生士と一緒に学びましょう！	健康推進課	TEL 40-1045 FAX 40-1049
19	転倒予防のお話と実技	転ばないための日常生活の注意等のお話と実技（健脚測定、体操など）を行います。（対象：60歳以上）	身体教育医学 研究所	TEL 49-9050 FAX 49-7050
20	集落営農の組織化・法人化を進めませんか！	農業の担い手が不足している地域において集落ぐるみでの営農を進めるため、営農組織の設立や運営方法、法人化に向けた取組などについてわかりやすく説明します。	農林振興課	TEL 40-1051 FAX 40-1059
21	なるほど有害鳥獣対策！	農作物などへの被害を防ぐための有害鳥獣対策についてわかりやすく説明します。	農林振興課	TEL 40-1051 FAX 40-1059
22	森林バイオマスエネルギーを活用しましょう！	雲南市の森林バイオマスエネルギー事業について林地残材の市民参加型収集運搬システムを中心に事業・制度の概要をわかりやすく説明します。	農林振興課 産業推進課	TEL 40-1051 FAX 40-1059
23	多面的機能支払交付金について！	多面的機能支払交付金について説明します。	農林振興課	TEL 40-1051 FAX 40-1059
24	土地改良事業について	◆各種基盤整備事業◆農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業（経営体育成型）◆県単ため池安全確保事業◆（市単）土地改良事業補助金◆土地改良施設維持管理適正化事業の5事業について説明します。	農林土木課	TEL 40-1053 FAX 40-1059
25	農業委員会の役割について	農業委員の仕事や農地の取得・利用・転用の手続きなど、農業委員会の役割についてわかりやすく説明します。	農業委員会 事務局	TEL 40-1092 FAX 40-1019
26	住宅の耐震化と大地震に対する備えについて学ぼう！	突然やってくる大地震から自分や家族を守るための方法・知識について学びます。大型の住宅模型を使った実習や子どもも楽しめる住宅紙模型（紙ぶるる君）の制作など、皆さんで楽しく学べるものとなっています。	建築住宅課	TEL 40-1065 FAX 40-1069
27	水循環の大切さ「水道のしくみ」	おいしい水を作る浄水場の仕組みや、水道を通じた水の循環など、命の源である水を大切に使うことの大事さを説明します。	工務課	TEL 40-0163 FAX 42-5129
28	水循環の大切さ「下水道のしくみ」	身近な生活環境の改善や、川、海の水質保全など環境に対する重要な役割を担う下水道について、下水処理場で水がキレイになる仕組みなど下水道の大切さを説明します。	下水道課	TEL 42-3471 FAX 42-5129
29	子どもとの関わり方を学ぼう「親学プログラム」	子育て支援や家庭教育支援を行う人（PTA役員、社会教育関係者、教職員等）が、乳幼児、小・中学生をもつ親（保護者）を対象に、親としての役割や子どもとの関わり方の気づきを促すことをねらいとした参加型学習プログラムです。	社会教育課	TEL 40-1073 FAX 40-1029
30	同和問題、差別事象から学ぶ！	人権・同和問題を事象や歴史、身近な事例を交えてわかりやすくお話しします。	人権教育室	TEL 42-1767 FAX 42-1839
31	雲南「歴史の幸」探訪	市内にある文化財について、市職員が「分かり易く」お話しします。講座内容は以下のとおりです。 ①弥生時代の雲南市（銅鐸など） ②奈良時代の雲南市（官衙遺跡など） ③雲南市の製鉄遺跡（たたら） ④わが町の遺跡マップ（遺跡地図を使って地域の歴史を解説します）	文化財課	TEL 40-1104 FAX 40-1106

【講師派遣を希望される皆さんへ】

受講希望の方は、開催を希望する日の14日前までに各講座の担当課へ直接申し込んでいただき、日程調整等を行ってください。

雲南市出前講座 「ふるさとづくり講座」

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

6月より市職員による出前講座を行います。この講座は、市民の皆さんへの積極的な情報提供を通して、市政への理解を深めていただくとともに、市民の皆さんからの意見をお聞きし、今後の市政運営に生かすためのものです。お気軽に申し込みください。

対象：原則、市内に在住、在勤、在学している10人以上の団体など

時間：原則、9時から21時まで

申込方法：開催予定日の14日前までに担当課へ申込書を提出してください。

講師料：無料（ただし、実習費等は実費負担していただきます。）

その他：会場は市内に限り、会場予約および参加者への連絡等は主催者側でお願いします。申込書は、市役所および各総合センターに用意してあります。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

平成28年度 雲南市出前講座「ふるさと講座」メニュー一覧表

No.	講座のテーマ	講座の内容	担当課	
1	「課題解決先進地」をめざして… ～第2次雲南市総合計画～	平成27年度から平成36年度までの10年間のまちづくりの目標と方向性を示す「第2次雲南市総合計画」について説明します。	政策推進課	TEL 40-1011 FAX 40-1019
2	チャレンジ連鎖によるまちづくり ～人口の社会増へのプロジェクト～	「人口の社会増」をめざし、「子どもチャレンジ」「若者チャレンジ」「大人チャレンジ」の連鎖を切れ間なく創り出す未来づくりへの挑戦について説明します。	政策推進課	TEL 40-1011 FAX 40-1019
3	チェックしてみよう！雲南市 ～行政評価の仕組みと見方～	雲南市では、平成19年度から行政評価システムを導入し、評価結果を毎年公表しています。その仕組みと見方を説明します。	政策推進課	TEL 40-1011 FAX 40-1019
4	諸外国についてもっと知ろう！	雲南市の国際交流員を講師に、外国の歴史、文化、社会、自然、歌、遊びなどを紹介します。（交流員の送迎は、原則として申込者でお願いします。）	地域振興課	TEL 40-1013 FAX 40-1019
5	美味しい異国の料理を作ろう！	雲南市の国際交流員を講師に、外国料理の実習や食文化を紹介します。（材料等の準備や交流員の送迎は、原則として申込者でお願いします。）	地域振興課	TEL 40-1013 FAX 40-1019
6	雲南市の情報発信について	雲南市が行っている情報発信について説明します。	情報政策課	TEL 40-1015 FAX 40-1019
7	雲南市の財政状況について	雲南市の平成28年度予算ならびに平成32年度までの財政計画についてわかりやすく説明します。	財政課	TEL 40-1023 FAX 40-1029
8	防災について	風水害対策、地震対策、原子力災害対策、防災ハンドブック、ハザードマップなど雲南市の防災対策について説明します。	危機管理室	TEL 40-1027 FAX 40-1029
9	気づいて築く！ 『人権』『男女共同参画』	人権とは？男女共同参画とは？わかりやすく、身近なところからお話しします。内容については、相談してください。	人権推進室	TEL 42-1767 FAX 42-1839
10	市税について	市税について説明します。	税務課	TEL 40-1031 FAX 40-1125
11	マイナンバー制度入門	平成28年1月から始まったマイナンバー制度についての概要を説明します。	市民生活課	TEL 40-1034 FAX 40-1039
12	ごみの分別方法とリサイクルの推進	ごみの分別方法、リサイクル推進事業を説明した後、参加者が実際のごみを使って実践し理解を深めていただきます。	環境政策課	TEL 40-1033 FAX 40-1039
13	売買契約とクーリングオフ制度	売買契約に関わるクーリングオフ制度について、事例を交えてわかりやすく説明します。	消費生活 センター	TEL 40-1123 FAX 40-1039

4/17



道の駅 「おろちの里」 5周年記念感謝祭

道の駅「おろちの里」5周年記念として感謝祭が開催されました。記念式典の後「槻之屋神楽」の上演が行われたほか、農家レストラン「ふる里亭」では特別価格でバイキングが提供されました。

また、地元団体による青空野菜市では山菜や手打ちそばのほか、杵つき餅の実演販売が行われ、多くのお客さんにぎわっていました。



▲記念式典の様子



▲農家レストラン「ふる里亭」

4/24



春のさくらおろち湖を駆け抜けて♪

第4回さくらおろち湖トレイルランニングレースがさくらおろち湖で行われました。

トレイルランニングレースは、山道を駆け抜けるマラソンです。

鳥根県さくらおろち湖ポート競技施設をスタートとし、尾原ダム周辺の山道や三沢城へ続く殿様街道、田んぼのあぜ道、三沢の中心地や牧場近くを走るなど多彩なコースが設定されました。

ロングコースは27km、ショートコースは15kmと、昨年より難易度が上がったコースに今年は305人のランナーが参加しました。



▲ロングコースで優勝した東 伸泰さん（広島県三原市）

途中の休憩ポイントでは、地元の方の心こもった差し入れや応援に駆け付けた小学生の声援など、多くの方が選手を応援し268人が完走しました。



▲沿道で声援を送る三沢小学校の児童たち



▲ショートコースのスタートの様子

4/9



幸雲南塾2016 ラボアカデミー 説明会 & プレセミナー

幸雲南塾2016ラボアカデミー 説明会 & プレセミナーを木次経済文化会館チェリヴァホールで約50人が参加し行いました。

雲南市では、平成23年度より社会起業家や地域貢献を志す若い人材を発掘し育成するため「幸雲南塾」に取り組んでいます。

6年目となる「幸雲南塾2016」は、社会起業家や地域課題を解決にむけた仕事づくりをめざす「幸雲南塾」、住民アンケートやフィールドワークを通じ、地域資源や地域課題を学びプランづくりをめざす「ラボアカデミー」の2つプログラムを通じて人材育成に取り組めます。

今回の説明会 & プレセミナーは、「幸雲南塾」や「ラボアカデミー」はどのようなものか知ってもらうため行いました。

鳥根県教育魅力化特命官の岩本 悠さんに海士町での地域課題解決で苦労したこと、学んだことなどについて講演いただき、幸雲南塾の卒業生の事例紹介を幸雲南塾3、4期生の中澤太輔さんと5期生の古津三紗子さんに行っていただきました。

その後、参加者たちはワークショップを行い、それぞれの考えを発表しました。



▲意見交換をする参加者



▲講演いただいた岩本さん

4/15
17



今年も見事なランが咲き誇っていました

内外の胡蝶蘭やシンビジウムなどのラン300品種以上を展示即売する『第17回みとやラン・蘭らんまつり』が、三刀屋町の明石緑が丘公園で行われました。このまつりは、「みとやランまつり実行委員会」（委員長 千原孝美さん）が主催され、ランのほか、山野草や花苗、地元農産物、陶器なども販売し、3日間で延べ3,500人の来場がありました。16日は、消防車、パトカーの展示、三刀屋太鼓キッズによる演奏も行われました。



▲みとやラン・蘭らんまつりの会場の様子



▲展示されたラン

5/12
木



「民生委員・児童委員の日」をPR

雲南市役所本庁舎前の懸垂幕掲揚場で「民生委員・児童委員の日」の懸垂幕掲揚セレモニーが行われました。

これは、5月12日の「民生委員・児童委員の日」にあわせ、民生委員・児童委員の活動を広くPRし、委員活動の充実につなげていくことを目的に行われたもので、今回は雲南市民生児童委員協議会（会長朝日照男さん）で掲揚されていた懸垂幕を、新庁舎建設を機に新調され、その掲揚もあわせて行いました。

5月18日までの1週間は「民生委員・児童委員の日 活動強化週



▲懸垂幕を囲み記念撮影

間」とされており、各地区においても、街頭PR活動やあいさつ運動、広報誌作成などさまざまな取り組みがなされています。

また、セレモニーに続いて各地区民生児童委員協議会会長、主任児童委員代表と市長により意見交換も行われ、今後も地域福祉の向上のために連携していくことなどが話し合われました。

なお、民生委員制度は、大正6年に岡山県で創設された「済世顧問制度」をその源としており、来年は制度創設100周年を迎えます。



▲あいさつをする朝日会長

4/24
日



第3回テニスフェスタ in だいとう

初心者を対象としたテニス教室「テニスフェスタ in だいとう」がキラキラ雲南（協力：島根県テニス協会）の主催により、昨年に続き大東公園市民体育館テニスコートで開催されました。

この教室は、年齢やレベルに応じたコート、ラケット、ボールを使ってテニス初心者の上達に役立つプログラムを取り入れたもので、小学生対象のジュニアコースと中学生以上対象の一般コースがあり、雲南市



▲ボールに慣れるためのウォーミングアップ

内から40人を超える参加がありました。

講師は日本体育協会認定上級・マスターコーチを取得している島根県テニス協会理事長の西村寛さんをはじめ、8人の方に指導していただきました。

参加者はラケットの握り方や姿勢を丁寧に指導してもらい、最初はうまく相手に飛ばなかったボールが徐々に相手がラケットを出しやすい場所に打つことができるようになり、強い日差しの中でしたが楽しんでテニスに打ち込んでいました。

参加者からは「とても楽しかったのでこれからもテニスを習いたい」「子どもが興味を持ったので一緒に参加してみたが、とても楽しめた」などの声が聞かれました。



▲固定した的に正確なボールを当てる練習

テニス教室の新規会員を募集しています

ジュニアコースは5月15日（日）、一般コースは5月8日（日）よりスタートしています。

ジュニアコース：第1・3日曜日、一般コース：第2・4日曜日

各コース共に開催時間は 16:00～17:30

詳しくは、大東公園体育館 ☎0854-43-5511 へ問い合わせください。



「待ったなし」
お客様に満足いただける
おもてなしを

「たたら文化遺産 日本遺産認定」

この度、たたら文化遺産が、平成28年度の日本遺産の認定を受けました。

この地には、平成の大合併前から、「鉄の道文化圏推進協議会」が設置されていましたが、合併後は雲南市、安来市、奥出雲町の2市1町で構成しています。

この度の認定は、協議会から国へ申請した「出雲国たたら風土記」鉄づくり千年が生んだ物語」が、地域の歴史的魅力や特色を通して、日本の文化・伝統を伝える日本遺産にかなう価値があるとして、認定されたものです。

このことは、雲南市発足以来取り組んできた「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」に関わる「たたらや鉄」のすごさ、大切さの証明でもあり、雲南市にとってこの上なくうれしい慶びであります。

また来年は、映画「たたら侍」の公開、JR西日本の超豪華列車トワイライトエクスプレス「瑞風」の運行と、「たたら」の魅力があればこそその事業が予定されています。

期待される多くの観光客に満足いただけるおもてなしは、待ったなしです。



日本遺産認定セレモニーで握手を交わす勝田康則奥出雲町長（左）、速水市長、近藤宏樹安来市長（右）

4/24
日



5年に一度の花傘船屋台神事

手 作りの花傘と船屋台を奉納し、豊作や家内安全を祈る「花傘船屋台奉納祭」が大東町上久野地区にある生山神社の本宮の鎌倉神社で行われました。

この奉納祭は900年以上前に始まり、現在雲南市の無形民俗文化財に指定され、5年に一度行われています。

花傘船屋台神事保存会と市外から大学生や若者のボランティアも参加し船屋台と花傘を制作。船屋台を担ぐなど活気あふれる奉納祭で、天候にも恵まれ、約1,000人の見物客やカメラマンが見入っていました。



◀3社中による花傘と酒や餅などを船に乗せ奉納



▶3社中による激しい船のぶつかり合い



土谷尚平さん・新子さんのお子さん

はな
花ちゃん（大東町大東）
平成27年6月30日生まれ
Happy birthday(3)- ☆
ぶくぶくほっぺの可愛い花ちゃん♡ だい好き♡



三浦英和さん・亜紀子さんのお子さん

さわ
紗和ちゃん（掛合町松笠）
平成27年6月27日生まれ
ステキな毎日をありがとう♡
いっぱい遊んで、たくさん笑って♡
元気に大きくなろうね☆



藤原孝晋さん・瞳さんのお子さん

さく
渚空ちゃん（木次町里方）
平成27年6月27日生まれ
一歳おめでとう♡
お姉ちゃん、お兄ちゃんに負けず
元気に大きく育てね♡



三上大吾さん・真美さんのお子さん

はると
晴多ちゃん（大東町下久野）
平成27年6月3日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♡
いつもたくさん笑顔と幸せを
ありがとう♡



子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



雲南市幼児期運動プログラム〈実践編〉完成

【問】子ども政策課 ☎0854-40-1044

雲南市では保育所・幼稚園・小学校・中学校（現在は高等学校まで）の体系的なキャリア教育を推進するため、平成22年度に幼児期版『夢』発見プログラム（以下「夢プロ」という。）を策定し、「基礎的体力・生活リズム」を柱の一つとして幼児教育の推進を図っています。

この夢プロをより具体的に実践展開するため、文部科学省の事業を活用して幼児期運動プログラム「理論編（平成25年3月）」と「実践編（平成28年3月）」を策定しました。

この度完成した実践編は、子どもたちのやる気や楽しい気持ちを一番に考え、子どもたちが自ら行動できるようになるために必要な保育者の関わり方や

安心して遊べる環境づくりのポイントをまとめた冊子と親子の触れ合いを大切にしたい遊びを紹介したリーフレット、自然遊びができる場所を紹介したマップで構成しています。

「幼児期」は、運動機能が急激に発達し、多様な動きを身に付けやすい時期です。幼児期には決まった運動をさせるのではなく、多様な動きが経験できるようにさまざまな遊びを取り入れ、楽しく体を動かす時間を確保し、発達の特性や個々の成長に応じた遊びを提供することが大切です。

雲南市は、この実践編を活用し、教育・保育施設だけではなく、地域の皆さんと一緒に雲南の子どもを育てていきたいと思えます。



稲村 章さん・景子さんのお子さん

ここな
心花ちゃん（木次町下熊谷）
平成27年6月16日生まれ
ここなちゃん、1歳おめでとう♡
これからもお兄ちゃんと一緒に、
笑顔いっぱい過ごそうね♡



渡部健志さん・絢子さんのお子さん

あゆ
亜結ちゃん（大東町仁和寺）
平成27年6月14日生まれ
あゆ1歳おめでとう♡
これからもたくさん食べて、たく
さん遊んで、のびのび育てね♡



永瀬宏幸さん・典子さんのお子さん

しょうた
翔大ちゃん（大東町飯田）
平成27年6月11日生まれ
しょうちゃん、お誕生日おめでとう♡
お兄ちゃんと仲良く元気に
大きくなってね☆



佐藤哲天さん・恵摩さんのお子さん

そら
奏良ちゃん（木次町山方）
平成27年6月20日生まれ
そら、1歳おめでとう♡ いつもみ
んなを笑顔にさせてくれて、あり
がとう♡ 大きく元気に育てね♡



河部辰徳さん・智恵さんのお子さん

けんしん
剣心ちゃん（三刀屋町根波別所）
平成27年6月18日生まれ
剣ちゃん1歳おめでとう♡
兄ちゃん・姉ちゃんとたくさん遊
んで、たくましく大きくなれ♡



堀江英司さん・亜加音さんのお子さん

おうすけ
央典ちゃん（加茂町加茂中）
平成27年6月18日生まれ
央典、ありがとう。
家族っていいね。
あなたの誕生を感謝して。

7月で満1歳（平成27年7月生まれ）のお子さんを募集！

写真に①お子さんの名前（ふりがな）、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前（ふりがな）、④住所、⑤電話番号、⑥コメント（40字程度）を添え、郵便またはE-Mailで6月6日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると控にきれいなにおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

雲南市立病院医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」

病院総務課 ☎ 0854-43-2441

雲南市立病院では、平成23年度より「病気の早期発見」「生活習慣病などの予防」や「医療に関する情報の提供」などを目的に医療出前講座を行っています。

この出前講座は、市内の各種団体の皆さんから大変好評を得ており、平成27年度は全60回、約1,500人の方々に参加していただきました。平成28年度につきましても、地域住民の皆さんが“知りたい”“聞いてみたい”内容の講座となるよう多様なメニューを用意しておりますので、ぜひ利用ください。

- 対象：**原則、市内に在住、在勤、在学している10人以上の団体、グループなどです。
- 会場：**市内に限ります。 **時間：**土曜・日曜・祝日を除く平日の14時から17時までのうち1時間程度です。
- 講師料：**無料（ただし、実習費等については実費負担していただきます）
- 申込み：**開催予定日の2ヵ月前までに病院総務課へ申込書を持参いただくか、電話・FAX・メールで申し込んでいただき、日程調整をさせていただきます。
- その他：**会場の手配、参加者への連絡等は主催者側をお願いします。申込書は病院総務課に用意してあります。また、病院ホームページからダウンロードすることもできますので利用ください。

平成28年度 雲南市立病院医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」メニュー一覧

No.	テーマ	内容	担当者
1	腰痛について	腰痛について分かりやすく説明します。予防方法についてもお話します。	整形外科 三木 亮明 医師
2	足腰の手術のタイミングとは？	腰痛やその他の整形疾患について、具体的な手術のタイミング等説明します。質疑もお受けします。	
3	腰部脊柱管狭窄症について	腰部脊柱管狭窄症について分かりやすく説明します。	
4	人工股関節・膝関節について	人工関節について分かりやすく説明します。	
5	救急医療について	救命手当をいかに早く行うか？その時あなたにもできることをお伝えします。	救急医療科 森脇 義弘 医師 永瀬 正樹 医師
6	在宅医療の必要性について	雲南での暮らしをより充実したものにする、自宅での安全安心な医療について分かりやすく説明します。	地域ケア科 太田 龍一 医師 笠 芳紀 医師
7	豊かな暮らしのために ～伝えよう！自分の望む「医療」について～	これから受ける医療やケアについて、あなたの考えを家族や医療者に伝えておく、その大切さと方法を分かりやすく説明します。	看護部
8	いざという時役立つ救急法 ～わかりますか？AEDの使い方～	心臓マッサージとAEDの使い方を説明します。併せて体験も行います。	
9	心配だけどだいじょうぶ？ こどもの救急対応	正しい知識を習得していただき、不安を解消します。	
10	病院の介護施設ってどんなところ？ 介護療養型医療施設とは	施設の概要、入所～退所、施設での生活の流れについて説明します。	視能訓練士
11	今から始める介護の1, 2, 3	介護をしている人にも、これから介護をする人にも分かる、簡単な介護1, 2, 3を説明します。	
12	緑内障について知識を深めよう！	緑内障の種類、症状、検査などについて説明します。	
13	腰痛予防	生活での注意点や予防体操などについてお話します。	理学療法士 作業療法士
14	ひざ痛予防	生活での注意点や予防体操などについてお話します。	
15	肩痛予防	生活での注意点や予防体操などについてお話します。	
16	正しい検査結果を得るために あなたにも出来ること	検査データは検体採取前の“ちょっとした事”で変動します。その“ちょっとした事”“気を付けて欲しいポイント”をお伝えします。	臨床検査技師
17	お薬の飲み方	薬の飲み方などについて、素朴な疑問を薬剤師と一緒に考えます。	薬剤師
18	薬剤師からみた糖尿病治療	糖尿病とはどんな病気？、どうして治療が必要なの？など、糖尿病を分かりやすく説明します。	
19	薬剤師からみた緩和治療	痛みをがまんする必要がないこと、痛みをとることができることを分かりやすく説明します。	
20	乳がん検診について	撮影（検査内容）、その他注意事項などを説明します。	診療放射線技師
21	初歩的な介護保険のおはなし	初めて利用するときのために使用できるサービスと介護度について説明します。	相談員
22	健診の現場からアドバイスできること	健診現場の実態から、健康生活へのアドバイスをを行います。	保健師
23	若い人からお年寄りまで健康に過ごすための良い生活をアドバイスします!!	年代に応じた生活全般（食生活や運動など）について受講者参加型の楽しく学べるお話をします。	
24	生活習慣病を防ぐ食事	糖尿病、高血圧、脂質異常症、骨粗しょう症などを予防する食生活についてお話します。	
25	高齢者に大切な食事について	高齢者向けの食生活についてお話します。	褥瘡委員会 ICT (感染対策チーム)
26	床ずれ予防について	床ずれにならないようにするにはどうしたら良いか説明します。	
27	流行している感染症から身を守ろう！	インフルエンザ、ノロウイルス感染症など様々な感染症の知っておきたい情報を分かりやすくお話します。	
28	DMAT（災害派遣医療チーム）について	災害時における対応やDMAT（災害急性期に活動を行う災害派遣医療チーム）について説明します。	DMATチーム
29	ふるさと教育～雲南の医療現場から～	小中高校へ病院のスタッフが出向きます。医療現場の状況や働く喜びなどについてお話します。	事務員
30	病院でお支払いされる医療費について	保険診療のしくみ、医療費の計算方法について説明します。	
31	病院経営について	病院の経営状況、人材育成事業・ボランティア活動などを紹介します。	
32	病院建設について	病院建設における現状と今後の予定について説明します。	
33	これからの地域医療について	地域医療を取り巻く現状や課題、これからの方向性について説明します。	

ふれあい病棟移転開所式



新病棟建設に伴い、既存の「ふれあい病棟（介護療養病棟）」を移転することになり、移転先である南棟4階の改修工事を行っています。先般改修工事が終了し、4月16日（土）、17日（日）に引越しを行いました。

そして4月21日（木）には、患者さんや親族、病院関係者などで、内覧会と開所式を行い、約60人の参加がありました。はじめに大谷順院長と雲南市健康福祉部の岡田志保次長の挨拶があり、その後、記念イベントとして三刀屋中野交流センターの音楽療法士の金築朋子さんによるミニコンサートを行いました。会場は金築さんの素敵な歌声とピアノの弾き語りに包まれました。また、病棟にはこのほりなどを飾り、手作りの感謝のある開所式となりました。

雲南病院だより

病院建設情報



5月始めの状況です。7月中旬頃に新棟の建設工事に着手する予定です。

※ふれあい病棟：平成14年4月、旧特別養護老人ホーム上園の施設を譲り受け介護療養型医療施設として開設。
※介護療養型施設：比較的重度の要介護者に対し、充実した医療処置とリハビリを提供する施設。（療養病棟）

機器更新・病室案内

474号室

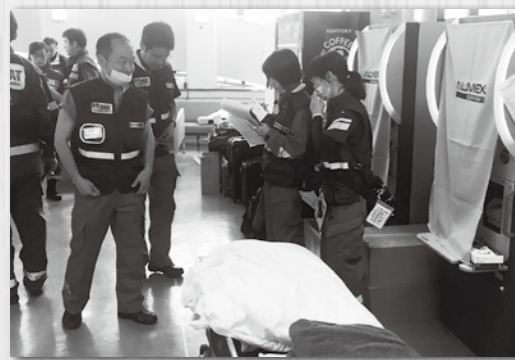
外の景色をきれいに眺めることができます



特浴室

ミストシャワーに更新しました。スリット式カーテンを採用し、カーテンを閉めたまま身体が洗えます





▲患者搬送打合せ



▲活動拠点本部



▲出発式



▲患者搬送



本部ミーティング▶

雲南市立病院 DMAT 熊本災害派遣報告

平成28年熊本地震に雲南市立病院DMAT(災害派遣医療チーム)が出動しました。

4月16日(土)1時26分に熊本地方を震源とする震度7の地震(本震)が発生し、島根県からの要請を受け出動しました。各個人の装備と医療資機材を救急車に搬入し、16日9時30分に出発、約10時間かけて参集拠点本部の熊本赤十字病院に到着しました。被災地には西日本を中心に100チーム以上のDMATが集結しました。

4月17日(日)に、天草地方の支援に必要な避難所の選別後の指示を受けて出動しましたが、天草地方の被害状況は軽微であったこともあり、すでに避難所は閉鎖されていました。

4月18日(月)の活動は、倒壊の恐れのある熊本市内の病院から、八代市や玉名市の被害が比較的軽微な近隣の病院に患者さんを搬送することでした。周辺の高速道路の不通により迂回路の一般道では渋滞が発生しており、さらに路面には亀裂や段差が生じていました。通行には注意を要しましたが、転院先に無事搬送することができました。また病院支援活動として、患者搬送一覧の作成や情報収集を行いました。

被災地での活動中は、動作を止めてしまうような揺れを何度か感じました。体感しないものを合わせると数え切れないと思いますが、震度5以上の揺れには遭遇することはありませんでした。それでも小さい揺れを感じる度に次は大きな揺れが来るのではないかと不安があり、張り詰めた緊張感のなかでの活動でした。

活動を振り返ると、出発までの準備時間をさらに短縮できないか、機動性確保のために、さらに装備を絞り込めないか出勤時の院内連絡体制はどのようになるのか、などの課題が浮かび上がってきましたので、問題を改善し、今後の出動に備えたいと思います。また、これからも訓練に参加し経験を積み重ねたいと思います。

雲南市周辺が万一被災した場合、混乱を最小限に抑え機能するためには、日ごろの訓練と備えが重要だと、改めて思いました。職員の災害への意識向上に繋がれるように今回被災された病院の状況や対応を、院内でも積極的に共有していきます。

世界の地震の10%は日本とその周辺で発生していると言われています。今回の地震では日本に住んでいる限り地震とは無縁ではないかと再確認させられました。大きな地震が少ないと言われる島根県ですが、準備を怠ってはいけないことを、心に刻みます。

最後に、被災された方々にお見舞い申し上げます。一日でも早く、安心して生活に戻れることを、心よりお祈りいたします。

展示コーナーの紹介

院内には地域の皆さんの協力により、さまざまな作品展示を行っています。皆さんぜひご覧ください。



『花見』
大東おりづる会



『初夏』
大東おりづる会

H28年度年間計画



今年度のテーマは
合併症・重症化を防ぐ

糖尿病学舎 (まなびや)

参加費：無料

7月14日 「眼の合併症」
(木) ☆食事・薬物療法について(管理栄養士・薬剤師)

10月13日 「皮膚疾患について」
(木) ☆フットケアについて(看護師)
☆血糖測定器点検

12月8日 「糖尿病の合併症」
(木) ☆検査・日常生活の注意点(検査技師・保健師)

平成29年 **3月9日** 「泌尿器疾患について」
(木) ☆運動・骨密度測定について(理学療法士・放射線技師)
☆血糖測定器点検

時間(4回とも) **13:30 ~ 15:00**
場所: 4階 大会議室

問い合わせ・・・
雲南市立病院：保健推進課
☎ 43-3602

毎回個別相談受け付けます！

若者による地域課題解決をすすめる『若者チャレンジ』を紹介する

うんなんの若チャレ▶▶▶▶▶

雲南市定住企画員 須藤和裕さん **小さな一歩から動いてみる**



○須藤さんは1ターンですね。

3年前に定住ツアーで雲南市を訪れ、色々な方に出会い、多くの方が自分の取り組みたいことにチャレンジしていることや、それを多くの方が応援している様子を見て雲南市に移住しようと思いました。

京都で幼児教育施設のスタッフとして働いていた経験を生かし、市内の地域自主組織や子育て支援センターに協力をいただきながら、2014年に「おそとであそぼっ！ in うんなん」を開催し、延べ70組以上の親子に参加していただきました。当初、単年でイベントを終えようと考えていましたが、保護者の方から「家の外で遊ばせるのはなかなかできないからイベントを続けてほしい」という声をいただき、2015年も引き続き開催しました。

○昨年のその取り組みをラボアカデミーのプランとしても実施されましたね。

そうですね。ラボアカデミーを受講して僕の中で印象的だったのは友廣裕一さん（一般社団法人つむぎや 代表）のお話でした。外部の方が地域の中で企画を運営するのではなくて、取り組むのはあくまでも地域・地元の人たち。地域の中の人たちのやりたい想いをうまく形にするお手伝いをするというお話は非常に勉強になりました。

そのお話を受けて「おそとであそぼっ！！」のプランの中では、僕が主体で企画を運営せずに実際に実施される地域自主組織や子育て支援センターの方に段取りをお任せして開催しました。

企画の中身もその地区で考えていただいたので、それぞれの地域ごとに特色ある内容となり、参加された方も喜んでおられました。今年度も4つの地域自主組織と3つの子育て支援センターで開催していただくことになっています。

○それら子育て支援の取り組みが定住企画員の仕事にどのように繋がっていますか？

普段は定住企画員として、主に移住を検討されている方の相談・案内などを行っていますが、最近では30代から40代の子育て世代の方の相談も増えてきています。定住に繋がる子育て支援の考え方として2点あると考えています。1つ目が保護者目線の支援で、保護者が働きやすいように、子どもを預かる環境整備や子どもの医療費の助成などが挙げられると思います。2つ目が子どものための支援ということで子どもがのびのび育つ環境を提供すること。これは現在雲南市が取り組んでいるキャリア教育などがそれにあたると考えています。この子どものための支援に「おそとであそぼっ！ in うんなん」も繋がっていくのではないかと考えています。定住企画員として主に子育て世代の方へのアプローチを頑張っていきたいと思っています。

○今後の活動についてと若者へのメッセージをお願いします。

京都で勤務していた子ども芸術大学の理念で「子どもこそ未来」というものがありました。将来の担い手として育ていく子どもたちに対して、外遊びに限らずいろいろな経験をしてもらえたいと思っています。

若い人たちに対しては、やってみたいことはあれこれ考え過ぎず、小さくてもまず動くことをしてもらいたいと思います。自分の取り組みが続くかどうかは自然淘汰的な部分もあるのであまり気負わず、小さなことから動きを起こしてもらいたいと思います。

「おそとであそぼっ！ in うんなん」Facebook ページ
<https://www.facebook.com/osotodeunnan/>

子どもの歯を守るのは家族の役目

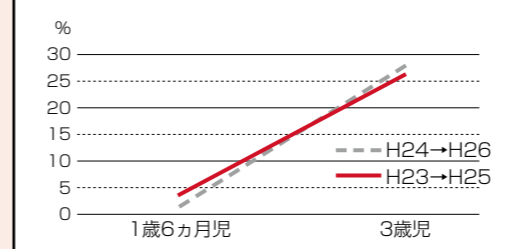
雲南市の1歳6ヵ月児歯科健診を受けた子どもが、3歳児歯科健診の時に、むし歯がどれくらい増えたのか見てみました。3歳児健診時にむし歯を持っている子どもの割合は、1歳6ヵ月児健診時より急激に増えています(図1)。また、県内でも他市町村に比べ、むし歯が多い状況です(図2)。

歯は、「食べる」、「お話しする」、「表情をつくる」等とても重要なはたらきをします。子どもの歯と口の健康を守っていくのは、家族の大切な役目です。「むし歯ゼロ」をめざし、よく噛んで食べ、からだの成長・発達と五感を通した味わいや満足感、楽しみなどの心も育てていきましょう。



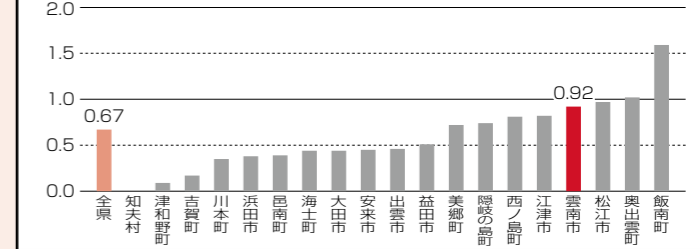
130

(図1 むし歯をもっている子の割合の変化)



[雲南市幼児歯科健診結果から]

(図2 平成26年度3歳児の一人平均むし歯数)



[平成26年度島根県市町村歯科保健評価表から]

《むし歯にしないためのポイント》

- ①食事やおやつの時間・回数を決める：食事やおやつたびに口の中は酸性になり、むし歯のリスクが高まります。規則正しくとることで生活リズムが整います。
- ②飲み物やおやつの内容：乳酸菌飲料やイオン飲料、ジュースなどは酸性飲料で口の中を酸性にします。飲む回数やダラダラ食べ、甘いおやつは注意しましょう。
- ③歯みがき習慣と丁寧な仕上げみがき：食べることでむし歯菌が増え、歯垢をつくり、酸を出し、歯を溶かしていきます。むし歯菌を増やさないことが大切です。
- ④強い歯をつくる：歯の質を強くする働きがある「フッ化物」を積極的に利用しましょう。よく噛んで「だ液」を出すことや歯科健診を受けることも重要です。

梅雨時期になると何となく体がだるいという人が増えると聞きます。そんな時は、家の中で横になってゆっくりと過ごしたくなるものですよ。ただ、ゆっくりと過ごせばかりで疲れが本当に取れるかというとそうではないこともあります。例えば、スポーツ選手は、練習や大会の翌日には、完全に体を休めるのではなく、少しからだを動かすことで疲労を取り除く「積極的休養」という方法でリフレッシュしています。ホッと一息つきながらも、休み過ぎには気を付けてリフレッシュできるといいですね。

リフレッシュのすすめ



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

うんなんでしよう



こんにちは、ダニエルです。

6月になると、梅雨対策などを考える方が多いのではないのでしょうか。悪い天気が頻りに続く季節がある国は日本だけではありません。東南アジア、中米、カリブ地方なども豪雨、台風、暴風になります。

私の出身のアメリカインディアナ州には台風は来ませんが、夏にはよく雷雨になり、3月から5月にかけてはもっと恐ろしい天気が発生しやすくなります。その天気とは竜巻です。

竜巻が全国で最も頻りに起こるのは確かに3月から5月ごろですが、いつ発生してもおかしくない現象で、去年の12月23日、インディアナ州に5つの

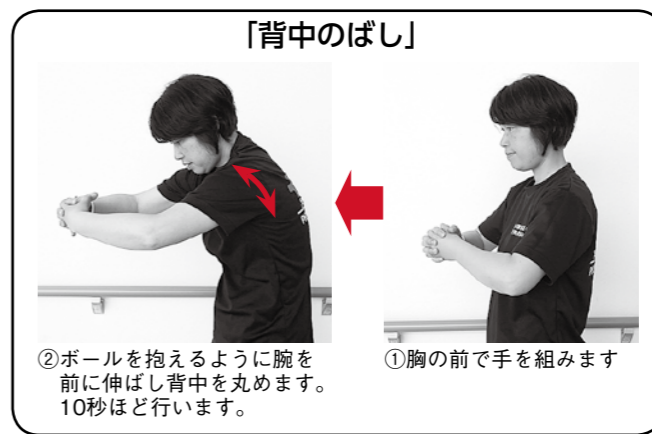
竜巻が発生し、家と木々を壊しました。インディアナ州より少し西の州は全国でも起こりやすく、Tornado Alley (竜巻横丁) というニックネームがあります。

1年に多数起こる竜巻ですが、台風と同じように激しさが異なり、ほとんどのものは被害を与えずに消えます。竜巻で危ないのは外にいる人が暴風で飛ばされたものに当たって負傷することです。

そんな頻りに起こる竜巻ですが、私が被害にあったのはたった一回で、昼過ぎに私が通っていた学校周辺で竜巻が発生し、廊下に避難して放課後までおさまるのを待っていたことがあります。数時間後には晴れていました。可笑しい天気ですね。

身体教育医学研究所うんなん
 ☎0854-499050

右のストレッチは、背中の肩甲骨周りを伸ばすので肩こりの予防に効果的です。自然な呼吸で、痛みの出ない範囲で気持ちよく行いましょう。無理なく体を動かして、心も体も元気に過ごしましょう。



手軽にできるストレッチ
 たくさん体を動かさなくても、その場で簡単にできるストレッチもリフレッシュ方法として効果的です。そこで、今回は、手軽なストレッチを紹介いたします。



おめでとう
くちまほ

春の叙勲

瑞宝単光章
消防功勞により
佐藤建一さん（加茂町）

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章
警察功勞により
小吉三さん（大東町）

瑞宝単光章

消防功勞により
古川裕伸さん（加茂町）

瑞宝単光章

消防功勞により
高尾 幹さん（三刀屋町）

叙位叙勲受章

従五位 瑞宝双光章
教育功勞により
故 嘉本恵吉さん（大東町）

あつがいつ
いっしょに
いっしょに

雲南市および関係施設に次
のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

雲南市

ふるさと納税
上野 泉さん（大阪府大阪市）

子育て世帯定住
宅地貸付け事業

建築住宅課
☎0854401065
定住人口の増加および地域
活性化のために、子育て世帯
に住宅地を25年間有償貸付
し、期間満了後は無償譲渡し
ます。

対象住宅地

○下熊谷西住宅団地（木次町）
5区画
○吉田住宅団地（吉田町）
2区画

申請者の条件

以下の条件にすべて該当す
る方は申請できます。
・自らが居住する住宅を建築
し、定住する子育て世帯
・貸付地を借りてから2年以
内に住宅を建築できる方
・年間所得が200万円以上
ある方
・満20歳以上60歳未満の方
・賃貸借契約が確実に履行で
きる方
条件や事業内容等、詳しい
内容は問い合わせください。

子育て世帯とは

夫婦の年齢若しくは夫婦い
ずれかの年齢が40歳未満であ
る世帯または年齢が16歳未満
のお子さんがいる世帯

水戸達彦さん（神奈川県川崎市）
DEWINTA JULLIさん
（千葉県市原市）
KARTIKA SARIさん
（千葉県市原市）

白川敬太さん（福岡県行橋市）
小村恵治さん（鳥取県鳥取市）
坂本精志さん（愛知県名古屋市）

加茂中学校

寄附金
加茂中学校第44期卒業生
加茂中学校第25期卒業生

加茂図書館

寄附金
久我俊子さん（加茂町）

雲南市職員（任期
付研究員）募集

人事課
☎0854401021
平成28年度雲南市職員（任
期付研究員）の募集を行いま
す。

採用予定人員

若干名
【職務内容】
身体教育学・雲南市民や地

子育て世帯定住
宅地購入支援事業

建築住宅課
☎0854401065
子育て世帯定住宅地購入支
援定住人口の増加および地域
活性化のために、市内に宅地
を購入し定住する子育て世帯
を対象に、宅地購入費に対し
て補助金を交付します。

条件

○民間売買によって購入した
市内の住宅地以下による
場合
・住宅を新築するために住宅
地を購入する場合
・中古住宅を住宅地と一緒に
購入する場合
○住宅地の購入費が100万
円以上
○平成27年4月1日以降の売
買契約によるもので、土地
の登記が完了していないこ
と

子育て世帯定住
宅地購入支援事業

建築住宅課
☎0854401065
子育て世帯定住宅地購入支
援定住人口の増加および地域
活性化のために、市内に宅地
を購入し定住する子育て世帯
を対象に、宅地購入費に対し
て補助金を交付します。

条件

○民間売買によって購入した
市内の住宅地以下による
場合
・住宅を新築するために住宅
地を購入する場合
・中古住宅を住宅地と一緒に
購入する場合
○住宅地の購入費が100万
円以上
○平成27年4月1日以降の売
買契約によるもので、土地
の登記が完了していないこ
と

補助内容

宅地購入価格の1/10（最
大50万円）
年間予算枠がありますので
早目に相談ください。
補助率や条件等、詳しい内
容は問い合わせください。
★子育て世帯とは・・・
夫婦の年齢若しくは夫婦い

域住民の健康づくりに資する
研究と実践活動
【任用期間】
10月1日から平成31年3月
31日まで（最長2年の任期更
新あり）
【募集期間】
6月20日（月）まで

住宅リフォーム
支援事業

建築住宅課
☎0854401065
安全で快適な住まい環境づ
くりおよび地域経済活性化の
ために、住宅の改修工事に対
して助成を行います。

助成メニュー

○雲南市の耐震補強設計への
上乗せ助成
○雲南市の耐震改修工事への
上乗せ助成
○島根県の「バリアフリーリ
フォーム」への上乗せ助成
○内装工事を伴う新規の下水
道施設接続工事への助成
○環境に優しいエコ住宅改修
およびエコ住宅設備工事へ
の助成

★エコ住宅改修とは

省エネ住宅ポイントエコリ
フォームの対象製品である
窓、断熱材を設置する工事

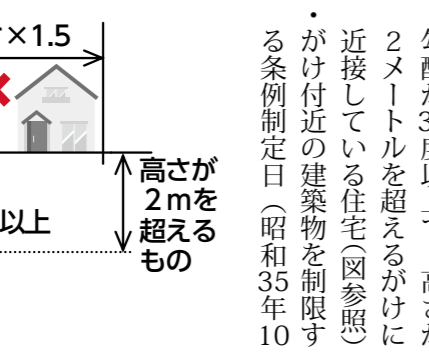
がけ地近接等
危険住宅移転事業

建築住宅課
☎0854401065
ずれかの年齢が40歳未満であ
る世帯または年齢が16歳未満
のお子さんがいる世帯

対象住宅

・勾配が30度以上で、高さが
2メートルを超えるがけに
近接している住宅（図参照）
・がけ付近の建築物を制限す
る条例制定日（昭和35年10

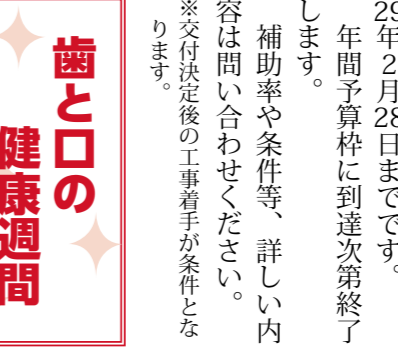
禁止



★エコ住宅設備とは・・・
省エネ住宅ポイントエコリ
フォームの対象製品（高効率
給湯器、太陽熱温水器、節水
型トイレ、高断熱浴槽、節湯
水栓）やLED照明を設置す
る工事
今年度の受付期間は、平成
29年2月28日までです。
年間予算枠に到達次第終了
します。
補助率や条件等、詳しい内
容は問い合わせください。
※交付決定後の工事着手が条件とな
ります。

歯と口の
健康週間

6月4日～6月10日



月4日）以前に建築された
住宅
※ただし、条例制定後に増築
された住宅は補助対象とな
りません。
来年度（平成29年度）に本
制度を活用して移転をお考え
の方は、11月30日（水）まで
に連絡ください。

耐震改修助成事業

建築住宅課
☎0854401065
市では、地震に弱い住宅の
耐震化を促進するために、耐
震診断・補強計画・改修工事・
解体工事に対して助成を行っ
ています。

補助対象住宅

昭和56年5月31日以前に着
工された木造住宅で、階数が
2以下の一戸建て住宅、併用
住宅（住宅以外の面積が2分
の1未満のもの）、長屋建て
住宅または共同住宅

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**新商品開発および
販路拡大事業補助金**

産業推進課
☎0854-40-1052

市内の中小企業者等が新商品・新技術の開発、商品の改良および新商品の販路開拓に要する経費の一部を補助します。

【補助対象者】
市内に主たる事業所を有する中小企業者等

【事業内容・補助率等】
①新商品開発支援：補助対象経費の2/3以内（上限50万円）
②商談会等出展支援：補助対象経費の1/2以内（上限20万円）
③デザイン開発支援：補助対象経費の1/2以内（上限

6月の税金
・個人住民税
（第1期）

期限は
6月30日（木）

30万円）
※予算がなくなり次第終了します。

【提出書類】
申請書・計画書・スケジュール表等

**中小企業プロジェクト
連携支援事業補助金**

産業推進課
☎0854-40-1052

市内の中小企業者等で構成する企業グループが、個社では解決困難な課題に対応するために要する経費の一部を補助します。

【補助対象者】
構成員の1/2以上が市内の中小企業者等で構成する企業グループ

【事業内容・補助率等】
新商品・新事業開発、販路開拓、共同受発注等に係る研究、研修、勉強会等：補助対象経費の1/2以内（上限50万円）
※予算がなくなり次第に終了します。

【提出書類】
申請書・計画書・スケジュール表等

**農作物被害防止
対策事業補助金**

農林振興課
☎0854-40-1051

農作物をイノシシ等の有害鳥獣による被害から守るため、防護柵等を購入・設置される場合に、その経費の一部を助成します。

【補助対象者】
市内で農作物の栽培・収穫を行う方

【補助対象物】
今年度購入予定の電気柵柵・ワイヤーメッシュ・防鳥ネット

【補助率等】
・資材購入費の40%以内
・事業費2万円未満は対象外

【事業費上限額】
・個人 10万円
・共同2戸以上・法人30万円
・クマ対策用の電柵 50万円

【その他】
・既設の防護柵を更新される場合は不可
・今年度に事業を実施されるものに限る

申請書は購入前に提出すること

【提出書類】
申請書・位置図・見積書

【申込締切】

予算がなくなり次第終了します。

**「食育月間」
「食育の日」**

健康づくり政策課
☎0854-40-1045

6月は「食育月間」、毎月19日は食育の日です。

市では、「第2次雲南市食育基本計画（食は生命・学び・伝え・創造する雲南の食育）」を策定し、食を通して人・まちを育む「雲南市らしい食育」を推進しています。目標は、
①食の恵みに感謝できる人、自分で調理できる人を育てる
②雲南市の食を育みその良さを伝えていく

「食育月間」を通し、食について考えてみませんか。参考に、「うんなんの食育あいうえお」を紹介します。

あ 朝ごはんを食べよう
い 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしよう
う 雲南市産の食材を使おう
え 栄養バランスを考えた食事をしよう
お おいしい食事はみんなで一緒に食べよう
ぜ ひ、できることから一緒に取り組んでいきましょう。

**受けてみましょう！
歯周病検診**

健康推進課
☎0854-40-1045

6月から歯周病検診が始まりました。

【対象者】
40歳・45歳・50歳・55歳・60歳の方（年度末年齢）

【期間】
6月から9月末まで

【場所】
市内歯科医療機関

※対象の方には、別途個別通知しています。
※詳しくは、雲南市成人健診のしおりをご覧ください。

全国「斉」子どもの人権110番」電話相談

人権センター
☎0854-42-1767

松江地方方法務局と島根県人権擁護委員連合会では、子どもをめぐる様々な人権問題の解決を図るための取り組みの一つとして、6月27日（月）から7月3日（日）までの7日間を、『全国「斉」子どもの人権110番」強化週間』と定め、いつもより時間を延長して電話相談を実施します。

水道週間イベント

水道局総務課
☎0854-42-3473

第58回水道週間6月1日（水）から6月7日（火）まで

【水道週間スローガン】
「じゃ口から 安心とどけ 未来まで」



**公共職業訓練
「9月期受講生」募集**

産業推進課
☎0854-40-1052

ポリテクセンター島根では「電気設備技術科（若年コース）」「ビル管理技術科」の受講生を募集します。

【対象】
求職者の方

【募集期間】
7月1日（金）から8月5日（金）まで

【説明・見学会】
7月6日（水）、7月21日（木）、8月4日（木）

【訓練期間】
9月1日（木）から2月28日（火）まで

【問い合わせ先】
ポリテクセンター島根
☎0852-312309

アメリカ料理教室

【問】地域振興課 ☎0854-40-1013

国際交流員のダニエル・ブロードリックと一緒にインディアナ州の代表的なデザートを作りましょう！
インディアナ州や姉妹都市のリッチモンド市についても学べます！

- 【と き】** 7月31日（日）13:00～16:30
- 【と ころ】** 加茂健康福祉センター かもてらす
- 【内 容】** シュガー・クリーム・パイ作り
※材料に卵・牛乳・小麦を含みます。（講座冒頭にて、パワーポイント等で料理や文化の解説をします）
- 【参加費】** 中学生以上500円、小学生200円、小学生未満無料
- 【対 象】** 雲南市内にお住まいの方（中学生以下の方は保護者同伴）
- 【募集定員】** 20人
- 【申込締切】** 7月22日（金）



告 白 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

折紙教室

人権センター

☎0854-42-1767

【日時】

7月1日(金) 13時30分から16時まで

【会場】

人権センター研修室

【テーマ】

「千支」サル

【定員】25人

※定員になり次第、締め切りますのでご了承ください。

【参加費】

600円(材料代として)

皆さんの参加をお待ちしています。

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課

☎0854-40-1065

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】

6月6日(月)から6月13日(月) 17時締切

【募集団地】

6月1日に雲南市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

ます。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】 随時募集

島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

【申し込み】

島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

◆島根県定住促進賃貸住宅(雲南管内) 入居者

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は、島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)

務所)へ問い合わせください。

【問い合わせ先】

島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)

8時30分から19時まで

(土・日・祝日は除く)

☎0854-47-151

【ひきこもり家族教室(雲南会場)】

島根県立心と体の相談センター

☎0852-325905

ひきこもりに関する知識などを学び、家族同士で語り合う「家族教室」を開催します。お気軽に参加ください。

【日時】

8月8日(月) 13時から16時まで

【場所】

雲南保健所 集団指導室

【対象者】

ひきこもり当事者(中学校卒業後の方)のいる家族

【参加料】無料

【申込み締切】

7月25日(月)

事前予約制となっています。

毎月第3日曜日は
うんなん家庭の日
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!
6月は19日
社会教育課 ☎0854-40-1073

税務職員募集

広島国税局

☎0822-2219211

【受験資格】

1、平成28年4月1日において、高等学校または中等教育学校を卒業した日から起算して3年を経過していない方(平成25年4月1日以降に卒業した方が該当)および平成29年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの方
2、人事院が1に掲げる方に準ずると認める方

【受験申込受付期間】

○インターネット申し込み.. 6月20日(月) 9時から6月29日(水)まで
申し込み専用アドレス <http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

○郵送または持参による申し込み.. 6月20日(月)から6月22日(水)まで

【第1次試験】

○試験日 9月4日(日)

○試験地

松江市・鳥取市・岡山市・広島市・山口市

○試験科目

基礎能力試験・適性試験・

作文試験
【受験申込書およびパンフレットの請求、問い合わせ先】
○広島国税局 総務部 人事第二課 試験研修係(広島) <http://www.nta.go.jp>

「人権の花」運動

【問】人権センター ☎0854-42-1767

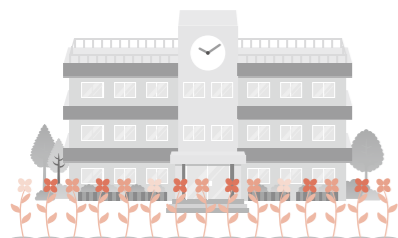
雲南市と出雲人権擁護委員協議会および松江地方法務局出雲支局では、小学生を対象に「人権の花」運動を進めています。

この運動は、児童が協力しながら花を育てることを通じて、命の大切さや相手への思いやりという基本的な人権の尊重の精神を身につけてもらうことを目的としています。

本年度は、雲南市立佐世小学校、阿用小学校、斐伊小学校、寺領小学校、三刀屋小学校、田井小学校、掛合小学校の7校で実施しています。



寺領小学校



婚カツ夜カフェ開催

婚カツのきっかけになればと④⑥⑧⑩月の第4日曜日に開催します。
参加費500円(1ドリンク付き)でお好きな時間に入退自由!!
おせっかいな婚カツアドバイザーも居ますので悩み事などお気軽に相談ください。

- 1 婚カツ中の方
- 2 婚カツ中の方のお連れの方
- 3 夜カフェを楽しむ大人の行動ができる方

来店には次の3つの条件があります

とき 6月26日(日) 17時~21時
ところ カフェ アッシュェット Cafe Assiette (三刀屋町下熊谷1633-4 ☎0854-47-7308)
主催 雲南市内縁結びの会(雲南地区はぴこ会)
後援 雲南市



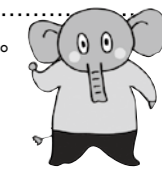
【問】雲南市内縁結び相談員(はぴこ) 狩野智佳子 ☎090-4570-4705

くらしの消費生活窓

再び、増加傾向の架空請求!

これは架空請求です

- 事例** 突然、料金滞納など支払いを請求するメールが届いた。動画を見ようと年齢認証をクリックしたら、「登録完了」となり登録料を請求された。
- 状況と対処** この時点では、まだ個人情報といえるものが事業者に伝わっていません。URL へのアクセスや電話で連絡しないでください。無視して大丈夫です。
- 事例** メールやサイトに書いてある連絡先に連絡してしまった。
- 状況と対処** 電話番号やメールアドレスが知られてしまった可能性が高いです。知らない番号からの電話には出ないことと、請求メールが来ても無視してください。支払い請求には絶対に対応してはいけません。
- 事例** メールアドレスや電話番号の個人情報を知られ、連絡が来るようになってしまった。
- 状況と対処** 電話やメールで連絡して来ても絶対に対応しない。知らない番号からの着信拒否やアドレスの変更などが有効です。



【問い合わせ】 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

雲南市公共施設等総合管理計画の策定

【問】行財政改革推進課 ☎0854-40-1024

現在、雲南市にはたくさんの公共施設等（公共建築物および道路、水道等のインフラ設備）が存在し、現在の財政状況でこれらすべてをそのまま維持、更新していくことは困難になることが想定されます。

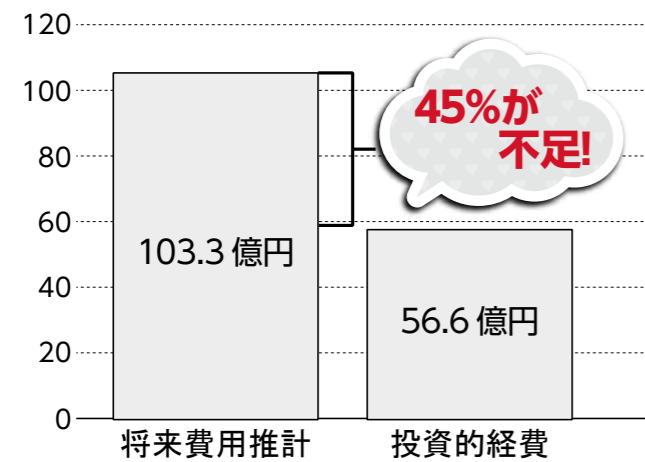
また、合併前に整備された公共施設等が大部分を占めている状況であり、利便性、安全性の向上のための老朽化対策、長寿命化対策が必要になってきます。

こうしたことから、雲南市全体として基本的な考え方に基づいて公共施設等の適正な維持管理を実現し、財政規模に見合った公共施設等の運用、サービスの確保をめざすため、雲南市公共施設等総合管理計画を策定しました。

●現在の雲南市の公共施設等

公共建築物	388,804㎡	庁舎、学校、交流センター等の延床面積
道路	1,406km	市道、農道、林道
橋梁	1,036橋	
水道	831km	上水道、簡易水道の管路延長
下水道	403km	下水、農集、コミプラ等の管路延長
水利施設	4箇所	かんがいダム、ため池等

●将来推計費用および投資的経費（年平均額）



●将来費用推計（総務省の試算ソフト利用）

現在のものをそのまま維持、更新をする場合の費用

40年間で4,133.2億円 年平均103.3億円

●投資的経費

財政計画等で示されている更新や大規模改修にかかる予算

年平均56.6億円

更新費用の45%が不足!!

雲南市公共施設等総合管理計画

計画期間 40年間

基本方針 ①保有量、配置の適正化

処分、廃止、集約化、転用、機能の複合化、広域連携、民間活力の活用、新規整備の抑制等により保有量の適正化、サービスの向上をめざす。

②維持、管理の適正化

計画的な管理への転換、点検・診断の実施、長寿命化・健全化による安全性、機能の確保、新技術・新制度の導入、管理情報の一元化により管理の適正化をめざす。

※雲南市公共施設等総合管理計画の本文については雲南市ホームページへ掲載していますのでご覧ください。

<http://www.city.unnan.shimane.jp/www/contents/1458609054178/index.html>

年に1回、健診を受けましょう!

健康推進課

☎0854-40-1045

6月から国保特定健康診査（健診）・後期高齢健康診査（健診）を実施します。

対象の方には、5月末に受診案内を郵送します。

①集団健診

集団健診を希望される場合は、同封の申込書を返信用封筒に入れてポストに投函してください。

②個別健診

医療機関での個別健診を希望される場合は、事前に予約をして受診してください。

いずれの健診にも受診券が必要で、受診券は、5月末に郵送する受診案内に同封しています。

今年度から、国保の方を対象に無料で受けられる検査項目（クレアチニン・尿酸・貧血検査）が増えました!

クレアチニンは腎臓機能障害、尿酸は痛風の疑いを調べる大切な検査です。

この機会に、年に1回は健診を受け、自身の健康管理と生活習慣病の予防に役立ててください。

今年度から、国保の方を対象に無料で受けられる検査項目（クレアチニン・尿酸・貧血検査）が増えました!

なお、集団健診の日程や個別健診を受診できる医療機関の一覧は、4月末に全戸配布した「成人健診のしおり」に掲載していますので確認ください。

島根県国際交流事業
ホストファミリー募集!

島根県文化国際課

☎0852-22-5654

ホームステイを受け入れてくださるホストファミリーを募集します。

ホストファミリーの皆さんにも交流の楽しさや意義を感じてもらえる絶好のチャンスです。

①綺麗な海を守る日韓中学校生フォーラムinしまね

【期間】

7月23日（土）午前から7月24日（日）午後までの1泊2日

【受け入れ青年】

韓国の中高生男女（1家庭につき1〜2人）



【送迎場所】

出雲国際交流会館

②2016北東アジア交流の翼inしまね

【期間】

8月20日（土）午後から8月22日（月）朝までの2泊3日

【受け入れ青年】

中国・韓国・ロシア・モンゴルの18歳から30歳までの青年（1家庭につき1人程度）

【送迎場所】

松江市、出雲市

【締切】

7月15日（金）

【申し込み先】

島根県文化国際課

☎0852-22-5654

✉c-kokusai@joe2.pref.shimane.jp



市たばこ税（旧3級品）の特例税率の廃止

【問】税務課 ☎0854-40-1034

平成28年4月1日より旧3級品の製造たばこに係るたばこ税の特例税率が廃止されました。激変緩和等の観点から、平成28年4月1日から平成31年4月1日までに、4段階で税率を引上げる経過措置が設けられます。

●旧3級品の紙巻たばこ

実施期間	税率(1,000本当たり)
平成28年4月1日～平成29年3月31日	2,925円
平成29年4月1日～平成30年3月31日	3,355円
平成30年4月1日～平成31年3月31日	4,000円
平成31年4月1日～	5,262円

●製造たばこ（旧3級品を除く）：1,000本あたり5,262円



雲南市原子力発電所環境安全対策協議会公募委員募集

【問】危機管理室 ☎0854-40-1027

雲南市では、中国電力株式会社島根原子力発電所の周辺環境の影響、安全対策等を把握し、市民の健康と安全の確保ならびに原子力防災行政を推進することを目的として「雲南市原子力発電所環境安全対策協議会」を設置しています。

この協議会において、より一層市民の意見を聴取するために公募委員を募集します。

【応募資格】

次の条件を全て満たす方

1. 雲南市内に在住している満18歳以上の方（平成28年4月1日現在）
※ただし、高校生、議員、市職員を除く。
2. 雲南市内事務局を有するいずれかの団体に属し、その団体の推薦を受けた方で、広く市民の意見を代表できる方（個人応募の場合を除く）
※1つの団体から複数名の応募はできません。
3. 平日の昼間に開催する協議会（年数回程度）に出席が可能なる方

【募集人数】 3人

※応募者が募集人数を超えた場合は、要件を満たしている方で必要事項が全て記載されている方の中から抽選により選出します。

【任期】 委員委嘱の日から平成30年6月末まで

【報酬】 一会議当たり 3,400円（源泉所得税120円を含む）

【応募方法】

所定の様式に以下の必要事項を記入し、危機管理室へ持参、郵送または電子メールで提出してください。
※様式は市ホームページからダウンロードいただくか、危機管理室および各総合センターに置いてあります。

1. 個人で応募される場合

- (1) 氏名（フリガナ）、住所、電話番号、生年月日、性別
- (2) 応募の動機や原子力行政に関する意見等（400字以下にまとめて記載してください。）

2. 団体の代表として応募される場合

- (1) 氏名（フリガナ）、住所、電話番号、生年月日、性別
- (2) 所属する団体の概要（創立の趣旨、構成員数、過去1年間の活動内容など）
- (3) 所属する団体からの推薦書または選任書（様式任意）

※提出いただいた書類は返却しません。

※提出いただいた個人情報等は委員選定業務にのみ使用することとし、「雲南市個人情報保護条例」に基づき適正に取り扱います。

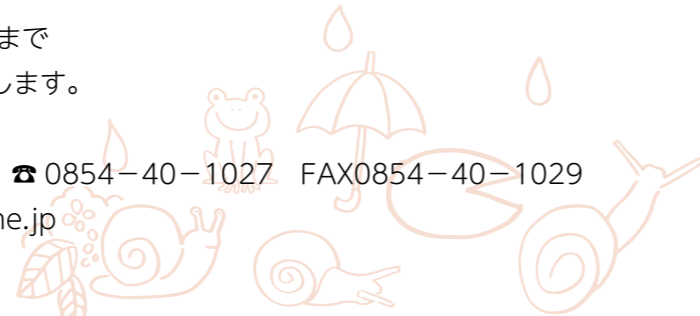
【応募期間】 6月1日（水）から6月17日（金）まで

【選考結果】 6月30日（木）までに本人へ通知します。

【応募先および問い合わせ先】

危機管理室 雲南市木次町里方 521 番地 1 ☎0854-40-1027 FAX0854-40-1029

電子メール kikikanri@city.unnan.shimane.jp



放送大学10月生募集

放送大学島根学習センター

☎0852-285500

放送大学では、平成28年度第2学期（10月入学）の学生を募集しています。

放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間について第1回は8月31日（水）まで、第2回は9月20日（火）までです。資料を無料で差し上げます。

お気軽に放送大学島根学習センター（☎0852-285500）へ請求ください。放送大学ホームページでも受け付けております。

入学説明会・相談会

（出雲会場）

【日時】 7月10日（日） 13時から14時30分まで

【場所】

出雲中央図書館2階会議室

島根学習センター

社会保険労務士による年金相談会

市民生活課

☎0854-401031

日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆さんの利便を図るため、島根社会保険労務士の協力により、年金相談を行います。皆さんの来場をお待ちしております。

相談には、「ねんきん定期便」等をお持ちください。代理人の場合は、委任状が必要です。

日時、場所については次のとおりです。※予約不要・相談無料

相談日	場所
6月22日(水)	三刀屋交流センター
9月28日(水)	木次総合センター
11月30日(水)	大東総合センター

※時間はいずれも10時から15時30分までです。

男女共同参画週間

【問】男女共同参画センター ☎0854-42-1767

6月23日(木)から29日(水)までの1週間は、「男女共同参画週間」です。

内閣府では「旧来の労働慣行や意識を変え、女性も男性も多様な暮らしや働き方が可能な社会を作るためのキャッチフレーズ」をテーマにキャッチフレーズを募集し、応募総数3,299点の中から審査した結果、

「意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。」

に決定しました。（東京都 ときたしんたろう 時田心太郎さんの作品）

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには政府や地方公共団体だけでなく、国民の皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。



男女共同参画
推進月間とは……

市では、市民および事業者の間に広く男女共同参画についての関心と理解を深めるとともに、男女共同参画の推進に関する活動が積極的に行われるようにするため、毎年6月に「男女共同参画推進月間」を設けています。市内幼稚園、学校、図書館などでの男女共同参画に関する図書展示、よみかたり、情報発信を行います。

また、市は「男女共同参画都市宣言」を行いました。「雲南市男女共同参画都市宣言文」は、市民の皆さんの行動指針となります。気づいて築く雲南市をめざし、家庭、地域、職場、学校など各場面で私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？

「やまなみ街道サイクリングロード」のルート決定

～尾道松江線に並行する現道沿線地域活性化の取り組み～

【問】都市計画課 ☎0854-40-1064

尾道松江線に並行する国道54号、国道184号などの沿線地域の活性化への取り組みの一つとして、国土交通省、島根県、広島県、沿線市町等で連携し、広島県尾道市の「尾道駅」と島根県松江市の「松江しんじ湖温泉駅」を結ぶルートとして、「やまなみ街道サイクリングロード」として、その沿線に設定した周遊コースと併せて決定しました。

今後は、関係機関や利用者等と連携しながら路面案内標示の設置の走行環境の整備など、安全、快適なサイクリングロードをめざし、平成28年度より順次整備を進めていく予定です。

また、多くの方々にサイクリングを楽しんでいただくために、サイクリングマップを作成しました。下記URLからダウンロードすることができます。

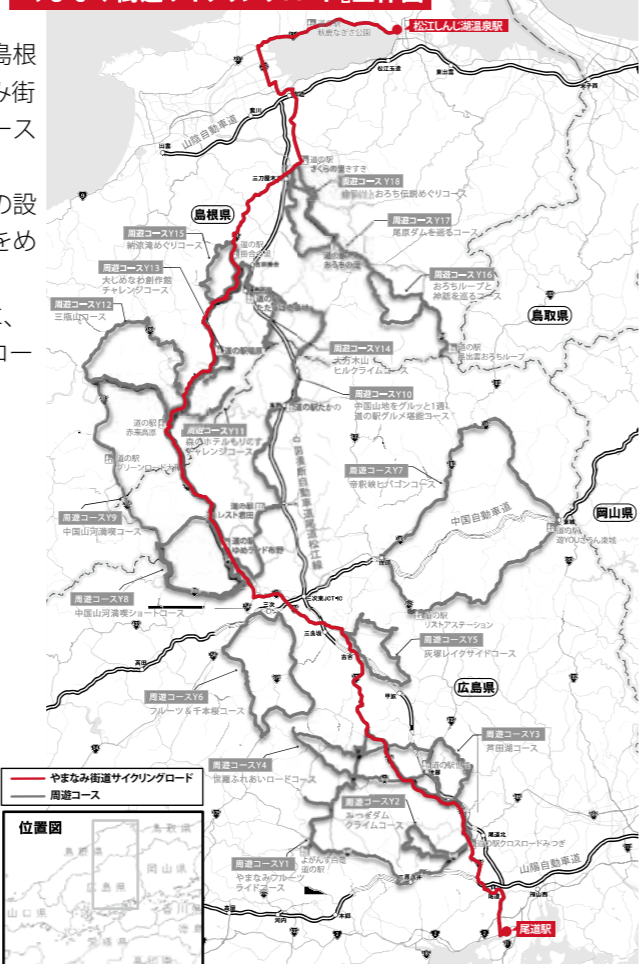
(島根県側)
島根県ホームページ
http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/joho/d_katuyo/kasseika/



(広島県側)
広島県ホームページ
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/98/yamanami-map.html>



『やまなみ街道サイクリングロード』全体図



「第3回道の駅グルメライドin中国山地」参加者募集

広島県三次市・庄原市、島根県奥出雲町・雲南市・飯南町の2県5市町にまたがる、全長124kmのコースを沿線にある6つの道の駅を巡りながらサイクリングするイベントが9月25日(日)に開催されます。

参加の申し込みが「スポーツエントリー」で始まりましたのでお知らせします。

【日 時】9月25日(日) 7:30～17:30 (受付 6:00～7:00)

【参加費】6,000円

【申込方法】インターネット受付
スポーツエントリー

<https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/64122>



【申込締切】8月15日(月)

【電話受付】☎0570-550-846 (平日 10:00～17:30)

【主 催】「第3回道の駅グルメライドin中国山地」実行委員会
(三次市・庄原市・奥出雲町・雲南市・飯南町・つじのバイシクルクラブ)

【事務局】三次市建設部土木課 ☎0824-62-6305



熊本地震により被災された方々を受け入れ支援します

【問】うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

平成28年熊本地震において、被害に遭われた皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご冥福とご遺族の皆様に対し深くお悔やみを申し上げます。雲南市では、被災された方々を市内に受け入れ、雲南市独自の生活支援金の支給、市営住宅への入居と家賃免除、児童・生徒および就学前児童の転入支援などを行うこととしました。市民の皆様のご親戚、知人の方で、被災地で不自由な思いをされている方がいらっしゃいましたら、支援の総合相談窓口である「うんなん暮らし推進課」にご相談ください。

【注意】雲南市の支援制度につきましては、熊本地震により従来住んでいた住宅が全壊、半壊等の被害を受けたため居住できなくなり、被災地からの避難を検討され、平成29年3月31日までに雲南市へ転入または賃貸借住宅等へ入居された世帯(者)が対象です。支援制度の手続き(入居等を含む)が完了してから1年間を限度として各支援を受けることができます。(※住宅が全壊、半壊等の被害とは、平成28年熊本地震により居住の自治体から罹災証明書または被災証明書が発行される被害をさします。)

総合相談窓口：うんなん暮らし推進課内「被災者受け入れ総合相談窓口」
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1014 FAX0854-40-1019

就職フェアしまね (松江・浜田) 開催

ジョブカフェしまね

☎0120-674510

企業の採用担当者による面接、情報提供を行う就職面接会を開催します。

【イベント内容】

就職フェアしまね(松江)

日時 6月12日(日) 10時から16時30分まで

場所 くにびきメッセ(松江市学園1丁目2-1)

10時から12時まで オプショ
ン企画

13時から16時30分まで 就職
面接会

就職フェアしまね(浜田)

日時 6月18日(土) 10時から16時まで

場所 いわみーる(浜田市野原町1826番地1)

10時から12時まで オプショ
ン企画

13時から16時30分まで 就職
面接会

【対象者】

5月中旬から「ジョブカ
フェしまね」のサイトに順次
掲載しています。
<http://www.gogo-jobcate-shimane.jp/>

【問い合わせ先】

ジョブカフェしまね(公益
財団法人ふるさと島根定住財
団) ☎0120-674510

感謝の手紙 vol.61

雲南市青少年健全育成協議会では、毎年1月に「日本一短い感謝の手紙」を募集しています。これまで応募の対象を雲南市民としていましたが、今年度は市外にも対象を拡大しました。今回は東京都江東区立第二亀戸中学校から応募いただいた感謝の手紙を紹介いたします。

妹へ

いつもわがままでゴロゴロしているのに、もう中学生か…少しさびしいけど、うれしいよ。どんなになるか楽しみだ。

町会の皆様へ

ぼくが小さい時から、面倒をみてくださってありがとうございます。これから、ボランティアで地域に恩返しします。

友だちへ

小学校からの夢を追って、ついにその夢を叶えた君にいつも勇気と元気をもらっているよ。ありがとう。

友だちへ

もし君が部活でテニス部に誘ってくれなかったら、夢中になれることはないです。誘ってくれてありがとう。

書道の先生へ

いつも丁寧にご指導いただき、ありがとうございます。おかげで学校の書き初め等に賞をとることができました。

いつも怒られるお父さんへ

いつもがんばって仕事をしてくれてありがとうございます。お母さんに怒られないようがんばってください。

INFORMATION

ユーススペース ボリューム

U-SPACE vol.1 「オイル」

脚本：^{のだひでき}野田秀樹さん 演出：^{にしななえ}西菜々重さん

1945年夏、終戦前後の島根・出雲を舞台に、鬼才・野田秀樹さんが描く^{くつろ}寓話劇。劇団カムカムミニキーナの主宰・^{まつむら たかし}松村武さんをキャストに迎え、島根の演劇人と公募により各地から集ったメンバーで挑みます。

とき 6月11日(土) 19:00
12日(日) 13:00、18:00

(開場は各回開演30分前)

ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール (2階ホール)

入場料 【全席自由・前売】一般2,000円、高校生以下1,000円 (当日各500円増)

※未就学児入場不可

【問】 U-SPACE実行委員会
(チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

しまね映画塾ガイダンスin雲南

^{にしななえ}〜錦織良成監督のシナリオ講座&ショートムービー撮影ワークショップ〜
第25回しまね映画祭イベント

映画「うん、何?」や「たたら侍」を手がける映画監督 錦織良成監督が塾長を務める『しまね映画塾』が今年は雲南で開催されます!!そのキックオフイベントとなる映画づくりワークショップ。未経験でも大丈夫!シナリオの書き方講座からカメラワーク、演技などを体験できます。雲南で一緒に映画を作ってみませんか?

とき 6月19日(日) 10:00 ~ 17:30 (受付9:30)

参加費 一般500円、高校生以下200円

(要申込/参加料は当日会場へ持参ください)

【問】 しまね映画塾雲南実行委員会事務局
(チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

海潮温泉神代神楽の夕べ

出演 南加茂貴船神楽社中

とき 6月11日(土) 19:30開場 20:00開演

ところ 古代鉄歌謡館

入場料 高校生以上 / 500円 中学生以下 / 200円

【問】 古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

平成28年度チェリヴァホール・アーティストインレジデンス事業
プラント エム ナンバー エクストラ エディション パート
Plant M No.10 Extra edition part 2

『ブラウンノイズ』

演出・構成 ^{ひぐち}樋口ミュ

日本各地で多面的な演劇事業に積極的に取り組む関西を代表する劇作家・演出家 樋口ミュさんが今年も雲南に滞在し、チェリヴァホールで作品制作に取り組むアーティストインレジデンス事業。大阪の女優・ののあざみさんと16人の地元の役者で創り上げます。

とき 6月26日(日) 開演14:00 / 18:00

ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール (2階ホール)

入場料 一般前売2,000円、一般当日2,500円、高校生以下 (前売当日共) 500円

【問】 チェリヴァホール ☎0854-42-1155

出雲國大原神主神楽定期公演

出演 出雲國大原神主神楽保存会

とき 6月18日(土) 17:30開場 18:00開演

ところ 古代鉄歌謡館

入場料 無料

【問】 古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

ほたる観バス

毎年この時期、多くの人を魅了する赤川ほたる。ほたるの幻想的な風景で心を癒してください。赤川ほたる保存会では、神楽鑑賞やほたるの生態が学べる「ほたる観バス」を運行します。多くの方の参加をお待ちしています。

とき 6月11日(土)、12日(日)
19:00 ~ 21:30 (受付 18:30 ~)

集合場所 JR出雲大東駅

*車は駅の無料駐車場をご利用ください

*観賞時間により、終了時間を変更する場合があります。

*悪天候により中止する場合があります。

料金 大人 (高校生以上) 1,000円、小人 (小中学生) 800円、未就学児 無料

定員 46人/日 (要予約、定員になり次第締め切ります。)

締切 6月3日(金)

観賞場所 大東町小河内地内ほか

申込先 (株)吉田ふるさと村 ☎0854-74-0500

【問】 赤川ほたる保存会事務局
(JR出雲大東駅 つむぎ) ☎0854-43-8650

●市報うんなん No.139 2016年6月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

 人口 40,295人 (-77人)

 男性 19,343人 (-40人)

 女性 20,952人 (-37人)

 世帯数 13,921世帯 (+19世帯)

平成28年5月1日現在 (先月比)